

保護者のみなさん、子どものインターネットやスマホ利用に向き合っていますか！

(県インターネットセキュリティ「地域サポーター養成講座」全4回より抜粋)

インターネットにアップされたものは容易に削除できないし、ネット上で悪事を企む者を見分けるのは子どもには困難です。また、子どものスマホ習慣を直すのも難しいです。ネットやゲームの依存症になった場合は専門家の治療が必要になります。



- 機種は保護者所有が原則。子どもに預けっぱなしではいけません。
- 機種やアプリでの制限指定を活用しましょう。
- 保護者が見えないところでは使わせないこと。
- やってる内容よりも使用する時間に重点を。
- 就寝前のゲーム等は睡眠障害の原因となります。頭のクールダウン時間を取らせましょう。
- 大人が率先して見本を示しましょう。(難しいけど)
- ◎ネットトラブルや依存症等のために公的な各種相談窓口が設けられています。

八峰コミスク通信

平成30年度
第10号
H30/10/25
CSレクテ
工藤

D(コミュニティ・スクールディレクター)として観て、聴いて、感心したことを紹介しています。※取材していない行事についてはごめんなさい。

Dのあっちこっち見聞録6



中学校の授業参観

10月17日、コミュニティ・スクールの委員の第3回研修会「八峰中学校の授業参観」に8名の委員が参加しました。明るい教室、更新されたビカビカの電子黒板、グループ学習、柔道授業の様子などを見て回りました。委員の中には、授業に引き込まれて真剣に聞き入る方もいました。委員のひとりいわく「おらだじの時もこうだば、もつと勉強でぎであたじーなー」。うーん、なんとも言えません。

八森小学校「学習発表会」

9月30日開催された学習発表会のテーマは『10年分の絆 そして明日へ心をついに 最高の舞台へ』。子どもたちは大きな声で堂々と発表していました。約2週間前にここで上演された県青少年ミュージカル劇場『シンドバットの冒険』のようでした。さまざまな工夫や流行語、ノリノリのダンスなども取り入れられて、大人でもとても楽しめる内容でした。最後の全校合唱は地域を元気にするビタミン剤として効いてきます。

峰浜小学校「学習発表会」

10月14日、『声と心合わせ みんなが主役!』をテーマに学習発表会が開催されました。各学年ごと工夫された出しものに感心しましたが、さらに石川郷土芸能を習っている子どもたちが花を添えてくれました。女子11名、男子12名がそれぞれ奴踊り、駒踊りを頑張ってくれました。郷土芸能の残っている学校っていいですね。全校合唱で子どもたち声と笑顔は地域のカンフル剤です。6年生の発表で『理想の大人ベスト10』があって、読み上げられたたびに「ドキッ」としました。大人は子どもたちに見られていますよ。

